

各部会から出された主なご意見について



育む部会	(令和5年10月10日(火))	1
愛しむ部会	(令和5年10月13日(金))	2
備える部会	(令和5年10月 5日(木))	3



各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果 及び戦略	具体的取組	
育む部会	【経営課題1】 子どもたちが輝くまちづくり	【1-1】 子どもたちが笑顔で育つ 環境の実現	【1-1-1】 支援が必要な児童、生徒 への取組	・不登校の子が増えているが、こどもサポートネットと学校はどのように連携しているのか。 ・不登校については学校に行くことが幸せでない子もいる。 <u>学校に行けない子は無理をせず学校に行かなくてもよい傾向になってきていると思うので、学校に行けない子たち、行きたくない子たちの活躍の場があれば良いと思う。</u>
			【1-1-2】 全就学前児童への切れ 目のない見守り環境の整備	・「色々な支援メニューがあるので、パンフレットや二次元コードを見て自分で勉強してください」というのも良いが、フィンランド発祥のネウボラのように、 <u>妊娠から出産・子育てを含め一生を通じて、人と人が関わりを持つ仕組みづくりが大事だと思う。</u> ・出産・子育て応援交付金事業の住之江区でのこの期間の対象者数に対する受給率が高いのか。受給率が低いのであれば、周知方法を根本的に考えないといけないと思う。
			【1-1-3】 相談機能、情報発信の強化と交流の場の充実	
		【1-2】 子どもたちの「生き抜く力」の育成	【1-2-1】 児童、生徒の学力向上に向けた取組	・ICTの活用によるオンライン授業があると聞いている。ただ、学校によっては不登校の子がオンライン授業を受けても出席扱いにはならないと聞いたので出席扱いにして欲しい。 また、ICTの活用には先生のスキルアップが必要だが先生へのサポートも必要だと思う。
			【1-2-2】 チャレンジ精神や課題解決力を身につけたり、学習の目的を見つけたりする機会づくり	・すみのえ未来塾は大人の自分が見ると参加したいと思う内容だが、参加者数が少ないので周知方法について工夫が必要だと思う。

各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果 及び戦略	具体的取組	
愛しむ部会	【経営課題2】 すべての人が自分らしく 暮らせるまちづくり	【2-1】 地域の活力と魅力の向上	【2-1-1】 多様な主体による地域の 活力と魅力づくり	・先日開催された「企業・NPO・学校・地域交流会」に参加して、すごくよい取り組みだと思った。今後、 <u>地域や企業、NPOなど様々な人が、より多く参加することで、もっと効果的な取り組みとなると思うので工夫してほしい。</u> ・住之江区出身のスポーツ選手やアーティストをもっと情報発信し、区のイベントに呼ぶことができれば、子どもたちの刺激にもなるし、人を集めることができるのではないかと。また、区内には特色ある素晴らしい高校があるので活用できればよいと思う。
			【2-1-2】 地域活動協議会による自 律的な地域運営の促進	・地域活動協議会という名前は聞いたことがあるが、組織構成や参画の方法等がわかりにくい。 ・誰でも気軽に参加できるようなイベントが増え、敷居も低くなって参加しやすくなると思う。 ・子どもが成長し大きくなるにつれて、地域との関わりがなくなってくる。そういった年代、世代の人が身近に感じ、参加できるような仕組みがあればよいと思う。また、地域とのつながりが薄い区民への幅広い広報も必要と感じる。
			【2-1-3】 地域の魅力の共有と発信	・地域の活動を、特に若い世代につなげるためには、インターネットやSNSなどを効果的に活用する必要がある。 <u>地域に対してホームページやSNSの活用など、更なる広報活動への支援が必要だ</u> と思う。 ・スマホを持っているが使い方がわからない高齢者が多い。スマホ教室等も実施されているが、民間で取り組んでいるところもある。希望者が身近で気軽に参加できることが有効であると思う。
		【2-2】 支え見守りあう地域づくり	【2-2-1】 安心を提供する福祉施策 の推進	
			【2-2-2】 地域福祉の充実	

各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果 及び戦略	具体的取組	
備える部会	【経営課題3】 安全・安心なまちづくり	【3-1】 災害に負けないまちづくり	【3-1-1】 自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成	・備えの必要性を我がこととして捉える意識づけが必要だと考えている。 ・備蓄を1週間分備えることは浸透してきているように思うが、簡易トイレ・携帯トイレを自分で備えるという意識はまだ低いように感じている。 ・地域の高齢化が課題に感じているので、若い人たちを防災に組み入れる工夫が必要だと思う。
			【3-1-2】 減災のための環境整備	
		【3-2】 犯罪のない安心して暮らせる環境の整備	【3-2-1】 防犯意識の向上に向けた啓発	・空き巣の経験談を近隣で共有することで防犯対策が進むなど、近所付き合いは犯罪抑止にも効果的であると思う。
			【3-2-2】 街頭犯罪抑止のための環境整備	